



..... 表紙写真

【東平安名崎】 (宮古島)

「東平安名崎(ひがしへんなざき)」は宮古島の東側に細く突き出た全長およそ2キロに及ぶ岬で、琉球石灰岩のカルスト地形の上に固有の海岸性植物が群生する美しい景勝地として知られています。毎年恒例のトライアスロンではテッポウユリを眺めながらのバイクコースとして全国のアスリートにも馴染み深いポイントです。宮古島の貴重な財産を是非「来て! 見て! 感じて!」いただきたいと思います。

写真・文 OKtaka

群星 【むりぶし】 Muribushi

CONTENTS

沖縄のキャラクタービジネスプロジェクト

株式会社南西産業 代表取締役社長 島中 敏成
株式会社マブヤー企画 代表取締役

01 地域が目

02 特集 1 平成 23 年度持続可能な沖縄観光の推進方策検討調査

04 特集 2 「商店街から交流街へ」を目指して ～沖縄市中心市街地活性化の取組～

特集

08 仕事の窓 1 総務部 中小事業者のための移動相談会

10 仕事の窓 2 財務部 管内経済情勢報告 (平成 23 年 6 月)

12 仕事の窓 3 総務部 沖縄振興功績者表彰

仕事の窓

13 財務部 財務行政モニター会議を開催 開建部 「まると沖縄クリーンビーチ 2011」 オープニングセレモニーを開催

14 農林水産部 ファーマーズマーケットがオープンしました 農林水産部 六次産業化法に基づく総合化事業計画の認定について

15 経済部 沖縄中小企業海外展開支援本部会議の開催について 経済部 「沖縄地域知的財産戦略本部会議」の開催について

16 運輸部 平成 23 年度陸運及び観光関係功労者 沖縄総合事務局長表彰 運運輸部 平成 23 年度陸運関係功労者陸運事務所長表彰

局の動き

17 内閣府便り

18 なかゆくい

20 お知らせ

うちなー 農林水産物

#1

No. 1

ワン!



～かつお節・削り節の消費量～

沖縄には農林水産物にまつわる様々なNo.1があり、今回から5回にわたり紹介していきます。

沖縄の年間1世帯当たりのかつお節・削り節の消費量は1.8kg(全国平均の6倍)で全国No.1となっています。かつお出汁を様々な料理の基本とする昔からの食文化により沖縄では多く消費されていますが、実は、現在、沖縄で流通しているかつお節の多くは県外品です。

尖閣諸島にもかつお節工場の跡地が見られたように、かつて沖縄には、多くのかつお漁船、かつお節工場があり、沖縄の離島等における重要な産業でした。しかし、本土のかつお漁船が大型化し、かつお節の製造に係るコストダウンが図られたため、沖縄のかつお節産業は次第に衰退し、現在、沖縄のかつお漁船(5t以上)は、本部町、宮古島市、石垣市の12隻、かつお節工場は、本部町の1工場にまで減少してしまいました。

しかしながら、沖縄のかつお節産業が衰退しつつも、日常で口にする沖縄そば等のかつお節を使用した食文化は、今でも受け継がれています。



かつお節工場の様子(1960年代)